

33. 地元民に愛され親しみをもって協働する商店街の活性化をめざして -多様性を認め合う社会づくりとともに歩む商店街づくり-



新大宮商店街盛り上げ隊

地域に愛され、地域を愛し、地域とともに創造する街



京都ノートルダム女子大学（三好明夫研究室）
就労継続支援B型事業プエルタ
活動地域：京都市北区(新大宮商店街)

本事業の概要

- 多様性を認め合う社会づくりの必要性について**障害者と大学生がともに**汗して声を出し合う活動姿勢から**商店街商店主や顧客となる地元民への啓蒙啓発にも繋げ広めていく**取り組み
- 商店街関係者と商店街に関心がある大学生が、互いの知識やアイデアをもって連携し、**商店街運営や地域課題を解決する**ための取組
- 商店街を活性化し、地域住民の連帯・連携を模索し、**子どもや保護者間の交流**のきっかけを作る取り組み
- 子どもが大学生とともに、地域において**多様な世代の住民との交流や体験活動を促進する取組**を展開することにより、地域の歴史や文化、暮らしに対する理解を有し、地域への愛着や誇りを持つ、**心豊かな子どもを育む取り組み**
- ◆就労継続支援B型事業所と連携し、障害者理解を育むとともに、地元民の交流の促進に寄与し、**地元商店街に愛着を持つ心豊かな子どもたちの成長発達**を支え、多様性を認め合う共生社会なまちづくりに寄与する

本事業の概要

新大宮商店街振興組合の商店主
地域住民の方々
就労継続B型事業所パッソさん
大学OGの方々
特定非営利活動法人とらい・あ
んぐるの有志



ご協力いただいた皆様



活動拠点



新大宮広場

商店街にあるイベント会場「新大宮広場」のオープンカウンターに野外でくつろげるテーブル椅子スペースを活用する

課題に対する取り組む成果

広報活動は商店街街灯にポスターを貼り、**商店主にポスター掲示を依頼し、住民にチラシを手渡していく。**



商店街歩道に学生とパッソメンバーが並んで**商品の無償提供と商店街活用を願っている場面。**



ND協働プロジェクトのご紹介



商店街活性化活動の様子を京都新聞から取材を受けて、記事として掲載を受ける。オープンカウンターの中にいる学生たちが、**席に座る地域のお客様の珈琲接待を行う。**



地域を通じて子どもとの交流

新大宮広場前でパッソのメンバーとともに町行く人に**商品の無償提供を行うが、**学生とパッソメンバーが推しアイドルの話に盛り上がる。これも良き協働活動の一コマである。



事業を通じて感じたこと・気づき

商店街が大きな保護傘として機能できれば、**子どもの放課後自宅での孤立を防ぎ、**安心して人と向き合うことができる環境を提供することで心豊かに商店街に愛着をもつ人間性を育んでいくことができ、**若い親の子育て不安などの相談支援を地元高齢者の知恵と経験を得て支援**することで、商店街をコアステーションとして「**地域はデッカイ共同体**」としての存在意義拡大を目指したが、**月一度の単発では十分な成果は得られなかった。「継続が重要」**である。